

伊藤病院だより
SPRING

Voice

2014年3月1日発行 第45号 東京都渋谷区神宮前4-3-6 伊藤病院広報誌委員会



国立競技場 (国立霞ヶ丘競技場)



副院長 杉野公則 伊藤病院 院長 伊藤公一 看護部部长 平塚和子

伊藤病院 院長 伊藤公一

伊藤病院広報誌「Voice」も発刊以来12年目となりました。

私共は日頃、患者様と知識を共有し、距離を縮めることに努めております。よって手作りの、この小冊子以外にも、書籍やリーフレット、DVD、雑誌、新聞など、様々な媒体を介して、積極的に甲状腺に係る医療情報を内外に提供しております。そのなか「Voice」は最も身近に手にして頂くものとして、肩の凝らない内容作りに徹底しております。

毎号、工夫を凝らし、待合室で、患者様や御家族が気楽に読んでも頂けるような季刊誌として、医学情報や表参道の四季に加えて、病院の「今」をお伝えしているつもりです。

よって誌面のなかには病院行事や学会参加記録など私共の日々の行動を記す日記帳のような項も存在しますが、その全てが「甲状腺を病む方々のために」精進している模様ですので、どうぞ御理解ください。

本年度も、変わらず甲状腺疾患専門医療機関として、さらなるステップアップを図ってまいります。まずは上半期に大掛かりな改修工事を行います。具体的には検査室などの楽屋を移動し、患者様の待合スペースを広くいたします。とはいえ、限られた敷地内での改装ですので、御期待に十分応えられないかもしれませんが、院内の景色が良くなることは間違いありません。改築によって患者様と御家族の導線が広がり、少しでも快適に過ごして頂ければ幸いに存じます。

名古屋の分院・大須診療所は夏に10年目を迎えます。こちらの方は3年前に新築移転を果たし、迅速臨床検査やCTスキャン、アイソトープ検査・治療などが施せるようになりました。専門スタッフも増員し、設立当初と比し格段の診療進歩を果たしております。そして、今後も、さらに発展させて東海地区における甲状腺疾患診療の中核医療機関として役目を務めていくつもりです。

両院ともに職員全員が責任を持って、それぞれの職責に務めているつもりでございますので、どうぞよろしくごお願い申し上げます。

副院長 杉野公則

甲状腺疾患のほとんどが慢性疾患であり、長期の治療・経過観察が必要になります。なかなか病状が落ち着かないために、ご遠方にも関わらず当院に通院を余儀なくされておられる患者様も多いと思います。一方で、治療も一段落して病状も落ち着いている方もおられます。このような患者様をお住まいの地域の医師にご紹介したいと思いついても、甲状腺疾患というだけで敬遠されてしまうこともしばしば耳にします。そのため当院のような専門病院に患者様が集中してしまいます。甲状腺の専門医はさほど多くありません。専門医とはその分野を極め、知識が十分な医師であり学会が認定いたします。認定を受けるには知識だけでなく、多くの臨床経験が必要になります。当院は専門病院の使命として甲状腺疾患の診療はもちろんですが、将来の甲状腺疾患診療を支える医師の育成ということにも力を入れております。多くの臨床経験を積む場として、東京近郊だけでなく全国から甲状腺に関心をもつ若手医師の受け入れを行っております。より身近に甲状腺専門医がいる医療環境の整備に少しでも貢献したいと考えております。

看護部部长 平塚和子

表参道のけやきに緑が戻り始めました。1年経過し、病院周辺を見渡せば、少し様変わりしています。病院正面に「BOSS」のモダンなビルが出来、また左隣も新しい建物になりました。

そして病院の中を見ると、外来診療環境改善のため、工事が計画されてきています。過去5年間で外来患者様は、約4万人増えています。平成26年度も伊藤病院に足をお運び頂いている患者様に設備面・ケアの内容についても、より良いサービスの提供ができるよう心がけて参ります。

看護部としては、「医療相談室」をより積極的にご利用して頂けるよう充実してまいります。今までもご利用頂いた方からは、「よくわかりました。」「もっと早くに聞きにいけばよかった」などの声を頂いています。

医師からの説明で聞き忘れてしまったことや、生活上のことで心がける事、また入院した場合の経費・入院環境について、その他気になる疑問等の質問に対応してまいります。患者様それぞれが、ご自身の病気・治療・日常生活の過ごし方等について理解を深められるようお力に成れればと考えています。少しでも気にかかることがあれば、「医療相談室」へ足をお運び下さいませ。

当院は被災地支援に積極的に参加しております

今年3月11日で東日本大震災から3年が経過します。

医療法人誠励会(福島県)は、震災直後から被災された方々の支援を続けられ、さらに2011年12月には震災復興支援放射能対策研究所を設立し、継続して内部被ばく検査をはじめとする被災者支援、復興支援に取り組み続けております。

この度、事務局長である二瓶正彦様より、3年を振り返ってのご挨拶をいただきましたので、ご紹介いたします。

◆「3年間を振り返って、今思うこと」

公益財団法人 震災復興支援放射能対策研究所
事務局長 二瓶正彦

2011年3月11日14時46分。

自分の身にまさかあんなことが降りかかるとは、あの時誰が予想できたでしょう。

『いつもより大きな揺れだな』程度から、身の危険を感じるまでどれくらいの時間を要したのか。動くはずのない棚が目の前に迫り、様々な物が落ちて来る恐怖に耐えながら、頭が真っ白だったことを覚えています。

幸いにも全ての施設内に負傷者はおらず、建物にも倒壊する程の損傷はみられませんでした。報道でこの震災被害を目にした時、自分達の置かれた状況に感謝すると同時に病院や介護施設として今できることは何かと考え、福島第一原子力発電所周辺の施設や病院におられた方々を最大で188名救済し、当院でその後のケアをさせていただきます。極度の人手不足が続く中、この状況を知った多くのボランティアの方々にお力添えいただいたことは決して忘れられません。

2011年9月には放射能内部被ばく検査機(ホールボディカウンター)を設置し、被災者の皆さまの内部被ばく検査を実施することで、放射能に対する不安を軽減できればと努めてまいりました。新たに昨年12月からは、これまで実施できなかった乳幼児の検査を行う機器(ベビースキャン：世界初)を開発・導入し、小さなお子様の未来を守る取り組みを始めています。

福島県民の放射能に対する不安の多くは甲状腺がんではないでしょうか。そこで、当院では一昨年伊藤病院様で甲状腺エコー検査の研修をさせていただき、現在は福島県民・近県にお住まいの方々の甲状腺検査を実施しております。さらに昨年は、伊藤院長先生・北川診療技術部長先生に福島県民を対象に「子供たちの未来のために甲状腺についてみんなで学ぶ」をテーマに当院でご講演いただきました。伊藤院長先生には、甲状腺エコーの研修・講演会や当院からの紹介患者様の診療・手術など、様々なお力添えをいただいております。当院でホールボディカウンター検査、乳幼児用のベビースキャン検査、そして甲状腺検査を国・県の支援なく無料で実施できますのは、そのような

ご協力の賜である大変感謝いたしております。

あの震災からおよそ3年が経過した今、被災地に住む私達でさえ、少しずつ記憶が薄れてきていることは否めません。しかし現実、未だに故郷に戻れない方々や戻って来ても様々な不安を抱きながら生活している方々が多くおられます。

私たちはこれからもそういった県民の皆さまと向き合い、安心して生活できる故郷を取り戻すべく前に進んでいきたいと思っております。

◆福島県民健康管理調査への協力

伊藤病院 臨床検査技師 天野高志

東京電力福島第一原発事故後の福島県民健康管理調査は今も行われており、当院も継続してこの調査に参加しております。

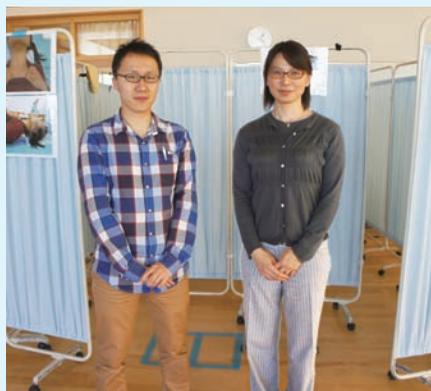
今回、当院からは内科の國井葉医師と私が参加し、他施設の医師・技師とともに4～5名のチームを組んで、1月15日に会津若松市立北会津中学校で234名、16日に会津美里町立高田中学校で309名に超音波検査を実施してまいりました。

当日は福島県立医科大学のスタッフの方が中心となって会場を設定してくださり、限られたスペースの中、検査ブースでは備品の配置など様々な工夫がされていたため、私は初めて参加でしたがとても検査しやすい環境でした。初日の検査は機械や検査方法に少し慣れが必要で20名程度の検査でしたが、2日目は検診の流れも把握でき、94名の検査を行うことができました。今後参加する際は、経験を活かしより多くの方の検査ができればと思っています。

現在、検診対象者38万人に対して、2013年9月末で約29万人の方が検診を終えられています。まだ検診が行えていない地域の方々はとても不安に駆られている事と思いますが、まだまだ人手も足りず、全国からのボランティアで行われているのが現状です。今回、参加の機会をいただき検診に貢献できたことは、私にとっても良い経験となりました。

甲状腺疾患専門病院の臨床検査技師として、今後も支援に協力していきたいと思っております。

今後も甲状腺疾患専門病院として引き続き支援活動を行ってまいります。



医療の国際化に向けて

◆「観光立国」推進に向けて

観光は平和と生活の安定を象徴すると言われております。そして、観光の振興によって新たな消費や投資、雇用機会の増大など、我が国の経済成長や地域の活性化を支える大きな柱にもなっており、グローバル化により、海外の活力を取り入れるため、世界各国で様々な誘致競争が繰り広げられています。

政府も観光立国推進に向けて、2006年にビジットジャパン事業を開始、2008年に観光庁設置など、年々取り組みを強化しております。

2012年の訪日外国人旅行者数は836万人で、これは世界で33位、アジア地域で8位でしたが、これらの取り組みも少しずつ結実し、昨年12月、ついに史上初めて1000万人を突破しました。さらに、安倍首相は第3回観光立国推進閣僚会議において、「オリンピック・パリ

ンピック東京大会」が開催される2020年に、2000万人の高みを目指す」と発言しています。

富士山が世界遺産に登録、日本料理が文化遺産に登録されたように、日本には、風景、自然、文化に富んだ多くの観光資源があります。そして、世界一の平均寿命に代表される優れた医療も訪日の魅力の1つとして考えられており、メディカルツーリズムに対する関心はますます高まっています。

当院も、観光庁の「インバウンド医療観光に関する検討会」をはじめ、国内外でのプロモーション、講演、会議等に積極的に参加しております。

これからも、メディカルツーリズムを通して、我が国の魅力の発信に取り組んでまいります。



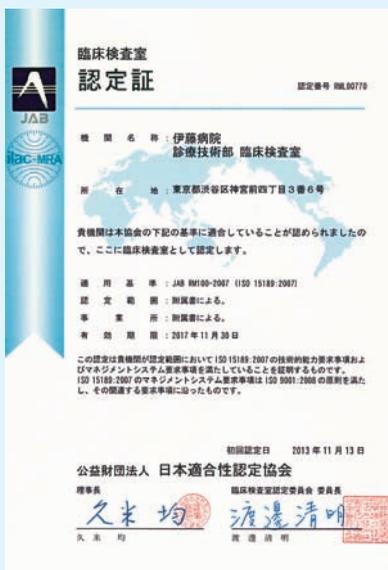
臨床検査室が第三者評価としてISO15189認定を取得しました

伊藤病院 診療技術部臨床検査室室長 宮崎直子

臨床検査室は、2013年11月13日付けでISO15189認定を取得しました。

ISO15189とは、2003年2月に国際標準化機構※によって、臨床検査室に特化した国際規格(グローバルスタンダード)として設定されたもので、臨床検査室の認定基準として海外でも広く受け入れられています。なお、日本では2014年1月現在、69施設が認定されています。正式には国際規格「ISO15189 臨床検査室—品質と能力に関する特定要求事項」という名称で、日本では2005年より認定が開始されました。

ISO15189では、ISO9001の要求事項でもある検査が正しく行われるための仕組み、すなわちマネジメントシステムの確立に加え、正しい検査結果を出す技術・能力が国際的な基準を満たしていることが求められます。そのため、認定取得によって当検査室がご提供する検査結果報告書は、信頼性が向上するだけでなく、世界標準に合致したものと、海外においても通用し検査結果の比較が可能です。



私たち臨床検査室は、このISO15189認定を維持、継続するための活動を通して、臨床検査室としてのさらなる質の向上を目指してまいります。

※International Organization for Standardization

院内の会議について

医療機関にも、様々な会議があります。一般企業と同様に部署の責任者が集まって、部署間連携や業務改善、ISOの運用などについて検討する会議もあれば、患者様の健康、生命をお預かりする医療機関独自の会議もあり、中には法律によって設置や開催回数が定められている会議もあるのが特徴です。

その中でも、特に中心となる会議は、院長はじめ管理職全員が集まって開催しており、医療安全や院内感染防止、患者様へのサービス、個人情報保護、診療録(カルテ)管理、そして当院で使用する薬剤や輸血についての会議などがこれにあたります。例えば、新規の薬剤の採用を検討する会議では、既存の薬剤と効果や副作用についての比較だけでなく、服用回数や飲みやすさなども含めて、様々な職種が多くの視点から意見交換し、判断しています。

そして、これら会議での決定事項は管理職を通じて全職員に周知し、現場での医療安全や感染防止、患者サービス向上などの取り組みにつなげています。

多くの会議が存在することは、時間の拘束等もありますが、個人病院である利点を活かして、会議の立ち上げ、開催などをフレキシブルに行い、組織が縦割りになることを防いで組織横断的な協力体制・意思統一が図れるよう取り組んでいます。

学会活動

日本臨床外科学会総会(名古屋・11/21～23)では、生前、同学会の名誉会長を務めていた伊藤國彦名誉院長の追悼講演が企画され、伊藤公一院長が「父・伊藤國彦の医師人生を振り返って」をテーマに講演しました。伊藤病院のルーツから現在の病院に至るまでの歴史や39年にわたり伊藤病院の院長を務め、甲状腺疾患の患者様の診療に心血を注いだ伊藤國彦名誉院長の医師人生を講演しました。

また、北川亘診療技術部部長も同学会で「甲状腺癌手術に対するVessel sealing systemの有用性の検討～従来法の比較～」を発表しました。手術中、従来は組織を糸で縛って止血し切離していましたが、新しいエネジーデバイスはこの操作が一つの機器で可能になっています。従来手術と比較検討した結果、手術時間の短縮と出血量の減少の効果がみられ、患者様にとって手術の負担が少ないことを報告しました。

吉村弘内科部長は、臨床内分泌代謝Update(名古屋・1/24～25)において、「年齢による甲状腺ホルモン基準値設定」をテーマに講演を行いました。甲状腺ホルモンの基準値は性や年齢で異なります。現在、検査会社が使用している基準値では正常であっても、甲状腺疾患である可能性がないとは言えません。当院で検討した基準値の設定ととらえ方について、報告しました。

日本臨床細胞学会秋期大会(大阪・11/2～3)では、臨床検査技師2名が発表を行いました。森光理給技師は「甲状腺未分化癌」、渡辺亜美技師は「女性に多い甲状腺癌～乳頭癌の判定困難例を中心に～」をテーマに、それぞれ典型的な症例、鑑別困難な症例などについて、画像を交えて発表しました。なお、当院2012年の統計では、甲状腺悪性腫瘍のうち、93.3%が乳頭がん、1.2%が未分化がんでした。

ピックアップ 日本甲状腺学会学術集会

伊藤病院 内科医長 向笠浩司

2013年11月に和歌山にて第56回日本甲状腺学会学術集会が開催され、当院からも多くの医師が参加し、口頭・ポスター発表を行いました(以下にお示しいたします)。伊藤公一院長、吉村弘内科部長と向笠が座長を務め、また今回は多くの演題が口頭発表に選出され、当院における活発な研究活動を内外に印象づけた学会となりました。

今後当院医師は学会・講演会に積極的に参加し、甲状腺疾患の最新の知識を習得し、日々の臨床に活かすべく邁進して参ります。



伊藤公一院長



吉村弘内科部長



北川亘診療技術部部長



向笠浩司内科医長



岩久建志医師



宇留野隆医師



大江秀美医師



國井葉医師



小林佐紀子医師



鈴木章史医師



鈴木菜美医師



鈴木美穂医師



松本雅子医師



吉原愛医師



渡邊奈津子医師

北川亘	当院の小児甲状腺超音波所見の自然経過について ～2年以上経過を追った福島県県民健康管理調査を基準としたA判定274例の検討～
向笠浩司	『パセドウ病悪性眼球突出症の診断基準と治療指針(第一次案)』の「眼症の重症度分類」を用いた甲状腺眼症スコアリングの有用性
岩久建志	甲状腺超音波検査において周波数の高い機器を使用すると甲状腺結節の検出能が上がる
宇留野隆	Paclitaxel反応性を判断材料とした甲状腺未分化癌の治療戦略とATC-staging systemの妥当性
大江秀美	甲状腺部に痛みを呈する疾患についての検討
國井葉	未治療時、第三世代TRAb陰性パセドウ病の病態
小林佐紀子	無痛性甲状腺炎における甲状腺中毒症と一過性甲状腺機能低下症の関連について
鈴木章史	チラーチンSによる薬疹と考えられた1例
鈴木菜美	Euthyroid Graves' diseaseにおける甲状腺組織変化～乳頭癌合併により全摘術を施行した1症例の報告～
鈴木美穂	血液透析導入中のパセドウ病アイントープ治療
松本雅子	ATDまたはKI中止後の2年のパセドウ病再発予測因子の検討
吉原愛	妊娠中に開始された抗甲状腺剤の副作用の頻度
渡邊奈津子	パセドウ病に対する131-I内療法後のパセドウ病眼症の発症および増悪についての長期観察研究

講演活動

当院では、甲状腺疾患についての理解を深めていただくため、さまざまな講演活動に積極的に参加しています。この度、当院職員が行った講演についてご紹介いたします。

向笠浩司内科医長が聖マリアンナ医科大学において、12月2日・9日の二回にわたり、講義を行いました。甲状腺疾患は発生する原因が分かっておらず、他の病気に間違われる場合も少なくありません。特にバセドウ病は血液検査だけで診断することが難しい場合もあり、アイソトープ検査が必要となる方もいらっしゃると思います。講義では、甲状腺の働きから診断・治療方法など全般にわたって行われましたが、



向笠浩司内科医長

特にバセドウ病については、病気の種類から、実際の検査・治療方法を挙げながら詳細にご説明しました。

渡辺正好診療放射線技師は、茨城内分泌セミナー(11/30)において、「アイソトープ治療の実際～バセドウ病治療を中心に～」をテーマに講演しました。当院では1956年からアイソトープ治療を行っており、より効果的な治療を行うため、患者様一人ひとりの甲状腺の大きさを測定し、過去の診療実績をもとに甲状腺に吸収される放射線量を考慮して治療量を決定しています。このアイソトープ治療の流れと治療成績について、地域医療を提供されている方々にご紹介いたしました。



渡辺正好診療放射線技師

やましたクリニックのご紹介

第3回

このコーナーでは、当院の診療連携施設であるやましたクリニックの情報をご紹介してまいります。

医療法人福甲会 やました(甲状腺・副甲状腺)クリニック 理事長・院長 山下弘幸

やましたクリニックの山下です。3回目の投稿となりますが、今回は甲状腺の病気に関する薬(主として甲状腺ホルモン剤)について書かせていただきます。

甲状腺疾患の治療薬は種類が少なく安価なので、医師にとっても患者さんにとっても都合の良いものです。甲状腺ホルモン剤と抗甲状腺剤が主な薬剤で、病状によりベータブロッカー(甲状腺機能亢進時に生じる頻脈を抑える)やステロイドホルモン(炎症を抑える)などが使用されます。今回は東日本大震災で供給障害をきたした大問題となった甲状腺ホルモン剤について述べます。この薬は甲状腺機能低下症(術後も含む)のほかに甲状腺腫瘍や甲状腺腫大を抑える目的(TSH抑制療法)で用いられます。甲状腺癌やバセドウ病に対して、切除範囲をどのように選択するかの要点の一つとして、甲状腺ホルモン内服の有無が関係してきます。基礎疾患のない甲状腺は半分(片葉)が残されていれば、必要な甲状腺ホルモンをつくることができます。甲状腺全摘が選択されれば一生甲状腺ホルモンの内服が必要になります。一般的に使用されているチラーゼンSという薬は1日1回で安定した血中濃度が得られます。内服を1日忘れたからといって命にかかわるものではありませんが、飲み忘れは病状や体調にも悪いので毎日規則正しく内服する習慣が必要です。

欧米と同様に日本でも、バセドウ病や甲状腺癌に対して甲状腺全摘術を選択する割合が増えてきています。そうなってくると、薬の供給および一生の内服のコンプライアンス(規定どおりに飲むこと)が問題となります。東日本大震災の教訓より(その当時、チラーゼンSは唯一震災地である福島県いわき市で生産)、くすりの備蓄量を増大し流通倉庫を分散化していることや緊急輸入の手続きもすでに経験している

ので、まずは安心できる状況と考えます。次に問題になるのが、高齢になって治療を受けている医療機関に通院ができなくなり、かかりつけ医あるいは老人ホームなどの施設での管理になった場合です。高齢になると薬も多くなり、知らないうちに甲状腺ホルモン剤を外されることが危惧されます。甲状腺ホルモン剤を飲まずに過ごしても急な体調変化をきたさないことや、しだいに機能低下となりボケ症状が生じることにより、ますます甲状腺ホルモン剤を内服していないことに気づきにくくなるのが想定されます。老人ホームに入所している痴呆症患者さんの甲状腺ホルモン値を調べると、甲状腺機能低下症になっていることも少なくないという報告があります。そのなかには、必須の薬である甲状腺ホルモン剤が外された患者さんもいると考えられます。このような問題が発生しない社会的な仕組みが必要ですが、まずは患者さん(および家族)にこの薬の重要度を理解してもらうことと、きちんと内服する習慣をつけてもらうしかありません。甲状腺専門の医療施設は予約制のところが多いようですが、くすりのなくなる前日とかではなく少し余裕をもって予約することも大事なことです。

余分にくすりを持っておくことで、急な事態が発生してもお対処することができるからです。



医療法人 福甲会
やました(甲状腺・副甲状腺)クリニック
〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-8
<http://www.kojosen.com/index.html>
TEL: 092-281-1300 FAX: 092-281-1301

朝早くから やっているお店

① 本誌からのコメント ② お店からのコメント ③ お店基本情報

1 JEAN FRANÇOIS Echika表参道

① Echika表参道のMARCHÉ DE METROにある「JEAN FRANÇOIS」は、サクサク食感のクロワッサンや、フランス産小麦を使用した生地のバゲットなど、本格的なフランスの焼き立てのパンが、朝早くからいただけます。フードコート広場は206席と広く、席も確保しやすいので、朝食におすすめです。② MOF(フランス最優秀料理人賞)受賞シェフジャン・フランソワ・ルメルシエがプロデュースするベーカリー。フランス産小麦のもち風味と香りを活かし、天然塩などの使用食材にもこだわり、本場フランスのパンを再現いたしました。発酵バターの香り豊かな食感のよいくロワッサンがおすすめです。③ 住所：港区北青山3-6-12 Echika表参道 電話：03-5413-7287 営業時間：8:00～21:00 定休日：年中無休 アクセス：地下鉄表参道駅構内



2 ISLAND VINTAGE COFFEE 青山店

① 1996年にハワイで誕生した行列の絶えない大人気のお店です。なんとこの人気店が満を持して2013年8月に日本に初上陸しました。100%ハワイアンコーヒーを提供し、ハワイ産コーヒーの中でも希少性の高いカウコーヒーを味わえるのはここだけです。そして看板メニューは栄養満点アサイーボウルです。ひんやりアサイーと温かいコーヒーを交互に味わう幸せをお試しください。② 開店以来、多くのお客様に来店いただき、またテレビや雑誌などでも多く取り上げられてきましたが、実は平日の午前中は行列ができたりなどはありません。午前中であればゆっくりとハワイの味を楽しんでいただけます。③ 住所：渋谷区神宮前5-52-2 青山オーバルビル 1F アクセス：表参道駅B2出口徒歩4分 営業時間：8:00～21:00 定休日：年中無休 電話：03-6418-2416 座席：44席



3 青山アンデルセン

① 表参道B3出口より徒歩1分のところに青山アンデルセンがあります。B1Fではパンとフィリングとの相性にこだわった、ベーカリーならではのオーダーメイドサンドと、パンと一緒に楽しんでいただきたいサラダなどのデリが充実です。(テイクアウト可)※1Fでご購入いただいたパンも、B1Fにてお召し上がりいただけます。(B1Fにてドリンクやデザートなど、1品ご注文をお願します) ② ★朝食のおすすめメニュー(8時～11時)「フレンチトースト」単品600円(ドリンクセット800円)バゲットをたっぷりの卵・牛乳に浸けてこんがり焼き上げたフレンチトースト。ふくらした仕上りの朝食メニューです。③ 住所：港区南青山5-1-26 電話：(03)3407-4833(代) 営業時間：8:00～21:00(ラストオーダー 20:30) 席数：32席 定休日：不定休 アクセス：表参道駅B3出口より徒歩1分、青山通り沿い



4 モスカフェ 表参道店

Voice提示で割引

① モスバーガーが展開するカフェでモーニングメニューやキッズメニューも充実しており、お子様連れでも安心してご利用頂けます。またテラス席もありますので、春の暖かい日差しを感じながらのモーニングやランチはいかがでしょう。② おはようございます。モスカフェです。当店は朝6時30分から営業しておりますが、6時からスタッフが準備しておりますので、早朝にお越しの方は店内でお待ちいただいても大丈夫です。お気軽にお声掛けください。今回は、月替わりでクーポンをご用意いたしました。3月4日はお会計から100円引き！5月6月は商品お買い上げでポトSサイズプレゼントしております。コーヒー1杯からでもお立ち寄りください。③ 住所：渋谷区神宮前4-11-6 表参道千代田ビル2階 電話：03-5785-1407 営業時間：6:30～22:30(4月より23:00) 定休日：年中無休



5 アフタヌーンティー・ティースタンド表参道

① 昨年10月オープンのお店です。こだわりの紅茶とフォームミルクをあわせて「ラティエ」がおすすめ(340円〜)。スイーツやサンドウィッチも！② 電話：03-6447-1411 営業時間：月～土 8:00～22:00 日・祝 9:00～22:00 定休日：不定休 席数：50席



6 パンとエスプレッソと

① その名の通り、素材にこだわった自家製パンとバリスタが煎れるコーヒーが楽しめるお店です。店舗は白を基調とした清楚な外観が特徴で、天気の良い日はオープンテラスもおおすすめです。バターをたっぷり使った人気の食パン「ムー」の厚切りトーストが絶品。モーニングセットは他にも「ムー」で作るフレンチトースト、数種類から選べるパニーニがあります。パンは販売もされているのでお土産にもどうぞ。② 日本に合った本物のパンをテーマに、毎日食べても飽きのこない味を日々追求しています。店内で焼き上げたパンはもちろん、バリスタが煎れたエスプレッソ、カプチーノなどのドリンクも全てお持ち帰りができますので、ぜひお来店ください。③ 住所：渋谷区神宮前3-4-9 電話：03-5410-2040 営業時間：8:00～20:00 モーニング/8:00～10:00 ランチ/11:30～15:00 日・祝日/3:00～22:00(L.O. 0.9:30) 定休日：第2月曜日(祝日の場合は営業、翌火曜日休み) アクセス：表参道駅A2出口から徒歩約5分



7 ル・パン・コティディアン 表参道店

① 表参道A3出口より徒歩1分の所にベルギー発祥のベーカリーレストランがあります。オーガニック小麦を使用したパンは朝7:30～購入ができ、8:00～ジャムやスプレッドと共に店内で召し上がれます。人気のモーニングメニューにはオムレツ・サラダ・ドリンク・オーガニック小麦のパンのセットもあり、お好みのジャムやスプレッドとともにパンが楽しめますのでご賞味下さい。木の香りを感じる空間で優雅な朝食はいかがでしょう。② ル・パン・コティディアンでは、オーガニック小麦の体に優しい食事と、都会の喧騒を忘れさせてくれる癒しの空間を提供しております。朝食限定メニューも多数揃っており、おすすめです。ゆったりとした朝の時間にごご利用ください。③ 住所：港区北青山3-5-15 ミヤヒロビル 1F 電話：03-6271-1173 営業時間：月～土曜日7:30～23:00(L.O.0.22:00) 日曜・祝日7:30～22:00(L.O.21:30) 定休日：年中無休 アクセス：表参道駅A3出口から徒歩約1分



GLACIEL(グラッシェル)表参道店

G LACIELは、アントルメグラッセ・生グラス専門店として、2013年7月に東京表参道にオープンしました。

表参道駅A1出口から徒歩3分、店内は、白・グレー・木を基本としたシンプルな色で統一されており、彩り豊かなスイーツが映える、おしゃれな空間になっています。

アントルメグラッセとは、アイスクリームで作ったリッチなデコレーションケーキのことで、ヨーロッパでは、夏ばかりでなく通年で親しまれています。

オススメは『ダコワーズ』、フランスを代表する菓子“フレジエ”をアントルメグラッセにアレンジされた商品で、甘酸っぱいベリーと、バニラアイス、少し弾力のある生地のバランスが抜群の、一番人気のアントルメグラッセです。

お店に併設した工房で、グラシエ(アイスクリーム職人)が作ったアントルメグラッセを、直接店舗から発送もしていただけます。

生グラスは、作り立てのフレッシュ感にこだわったアイスクリームで、GLACIELでは、北海道産のミルクや、全国の契約農家から直接仕入れている厳選されたフルーツを使用し、新鮮さにこだわった生グラスが常時12種類そろっています(季節により種類がかわります)。お持ち帰りもできます。

アイスクリーム以外にも、焼き菓子なども販売しており、GLACIEL特製のクッキーの形をしたシリアルは、クランベリー・ショコラオレンジ・きなこなど5種類あり、くだいてミルクやヨーグルトをかけて食べるとおいしいです。朝ごはんや、ギフトなどにもオススメです。

2Fのカフェ『サロン・ド・テ』では、座席はソファ席やテーブルなど40席あり、アントルメグラッセや生グラスを中心としたデザートメニュー、素材にこだわったドリンクメニューをゆっくりとくつろぎながら楽しむことが出来ます。



生グラスダブル(ジャージーミルク・フレーズパッション)

ランチタイム(11:00~15:00)には、1日40食限定でランチメニューも用意されており、スープやメイン料理と一緒にGLACIELの美味しいスイーツをいただくことができます。

診察の待ち時間や診察後にぜひお立ち寄りいただいて、新感覚のスイーツをお楽しみください。

お店の方から一言

当店自慢のアントルメグラッセは、必ずアイスクリーム・シャーベット・ケーキの素材が組み合わせられて構成されています。口の中で順番に溶け、いき、最後に一つになるおいしさ。「時間差の口溶け」を是非お楽しみくださいませ。

店名 GLACIEL グラッシェル表参道店
住所 東京都渋谷区神宮前5-2-23
TEL 03-6427-4666
HPアドレス <http://www.glaciel.jp>
営業時間 11:00~20:00
(カフェラストオーダー 19:00)
定休日 火曜定休(祝日の場合は営業)
座席数 40席
アクセス 表参道駅A1出口より徒歩3分

基本 DATA

HATAKE AOYAMA

F 表参道駅徒歩2分の好立地に隠れ家のように佇む「HATAKE AOYAMA」。ここは伝統野菜の魅力を伝え続ける神保佳永シェフが長年の想いを形にし、「野菜そのものが持つ美味しさに自分の手を添え、その魅力を伝えたい」その思いを形にし、作り上げたレストランです。

HATAKEの料理の源泉は、農家や魚師と長年培ってきた「深い絆」だそうです。手間ひまをかけてつくられた無農薬野菜や江戸野菜、漁港から毎朝直接届く鮮魚などをシェフ自ら更に“愛情”を込めて美味しく表現し、お客様が五感で楽しませるよう作り上げています。

このように大好評を得続けているこの店のディナーはもちろんランチも常連のお客様を始め口コミによる新規のお客様も絶えないそうです。

ランチの中で一番おすすめは限定50食の「HATAKEランチ」です。なんと10種類の野菜の盛り合わせ・旬のスープ・ココットリゾット・米粉のフォカッチャ・お飲み物がついて1,260円です。野菜盛り合わせはその名の通り野菜を存分に使い、目にすると思わず感嘆の声がでるほどの色鮮やかです。ただ、人気があるほど完売も早いので早めにお足をお運びください。

おすすめメニュー



HATAKEランチ

その以外も地鶏も肉をヨーグルトに一晩漬けて込んで完熟トマトなどをふんだんに加えて作った「野菜のオリジナルカレーライス」やその日の仕入れ状況で食材を調理し、旬の野菜を使った「パスタセット」も楽しむ事ができます。

「百聞は一見に如かず」という諺があるように是非、お店にお尋ねになっているいろいろ堪能してみたいいかがでしょうか。

お店の方から一言

「シェフと畑との対話」が創り出す、素材の持味を最大限に引き出した「こころと体に優しい」イタリアンと、「癒し」の食空間を心ゆくまで堪能ください。



店名 HATAKE AOYAMA
住所 港区南青山5-7-2 B 1F
TEL 03-3498-0730
営業時間 ランチ 11:30~15:00(L.O.14:30)
ディナー 月~土 17:30~23:00(L.O.22:00)
日・祝 17:30~22:00(L.O.21:00)
定休日 不定休
アクセス 表参道駅B3出口から徒歩約2分

基本 DATA

椿院長が名古屋市立大学で講義しました

大須診療所 事務長 高田博史

昨年11月7日(木)、椿院長が名古屋市立大学薬学部の実務実習事前学習で講義しました。

実習は4年生70名を対象としたもので、「甲状腺疾患 診断と治療」をテーマに、超音波検査やアイソトープ検査・治療について、実際の症例を交えて講義しました。

学生にとって、医療現場で診療に携わっている医師による講義を聞く機会は少ないため、とても興味深く、真摯に受講され、講義終了後も甲状腺疾患や薬剤投与に関する質問が多数寄せられました。今後、薬剤師として社会で活躍する学生にとっての一助となれば幸いです。

これからも、甲状腺疾患についてより多くの方々に理解を深めていただけるよう、情報発信してまいります。



消防訓練について

大須診療所 事務 鈴木ちひろ

昨年12月20日に消防訓練を実施しました。火災発生時は、初期消火と避難路の確保が重要です。今回の訓練でも、まず訓練用消火器を使った消火訓練を行いました。初めて使う方は勢いに驚かれると思いますが、消火器のホースの先のほうを持つと安定して噴射できます。

続いて、3階にある避難用ロープを使った訓練を行いました。院内にも非常階段がありますが、出火場所によってはこのロープを使って避難することもあります。北村看護師が避難用ロープを使って3階から地上までの避難を体験しました。

実際に火が迫ってくる状況でも、冷静に患者様の誘導と初期消火を行うためには、繰り返し訓練することが大切です。日頃から高い防災意識をもって、火災予防と非常時の迅速な対応を心がけてまいります。



愛知甲状腺研究会で講演しました

大須診療所 診療放射線技師 村本武司

第5回愛知甲状腺研究会が昨年10月31日に開催されました。この研究会は、東海地域で、甲状腺疾患の診療を行なっている総合病院や大学病院の方々が集まり、日々の研究内容を発表する場で、当院も椿院長をはじめ、医師以外の職員も多数参加しています。

その中で今回は、放射線技師の私が「血液透析患者にパセドウ病アイソトープ治療を施行したときの放射線管理方法」をテーマに発表しました。現在、人工透析の患者様にアイソトープ治療を行うことに消極的な施設が少なくありません。その原因はいくつかありますが、
①透析に従事する職員の被ばくの影響
②透析治療に使用した器具の処理方法(放射性廃棄物の処理方法)
③難解な関係法令(医療法、薬事法、原子力基本法、廃棄物に関する法律)
この3つが特に分かりづらく、治療を躊躇する原因になっていると考えられます。これらのことは内用療法を行う施設で大変関心が高く活発な意見交換が行われました。

今回の発表により透析患者のアイソトープ治療が少しでも行いやすい環境となればとを考えます。

今年の6月で大須診療所は10年を迎えます。これからも安全・安心なアイソトープ治療を行えるように精進して参ります。



大須観音に初詣にいらしてまいりました

大須診療所 臨床検査技師 犬塚奈美

当診療所では、診療所を移転した翌年より、大須観音に初詣にいらしております。

今年は1月8日・9日と2班に分けて、職員全員で患者様と職員の健康と穏やかな1年が過ぎますよう、祈願して参りました。参拝も今年で3回目になり、大切な行事として定着してきております。

大須観音の正式名称は「北野山真福寺寶生院」で、1333年に創設され、正月三が日で50万人が参拝する名古屋で有名な寺院の一つです。また、周辺には元々の門前町が現在は大須商店街という名古屋でも最大規模の商店街となっており、多くの人で賑わっております。

今年は、開院10年を迎える節目の年です。大須観音のように長く地域の人たちに信頼いただけるよう、職員一同日々研鑽に努めて参ります。

伊藤病院1Fに当診療所への直通電話を設置しております。
ご質問などございましたら、お気軽にお電話ください。

大須診療所

住所：愛知県名古屋市中区大須4-14-59

電話：052-252-7305 FAX：052-252-7308 HP：<http://osu-shinryoujyo.jp/>

伊藤病院 外科 正木千恵

反回神経と声帯

反回神経とは、声帯を動かす神経です。甲状腺の裏を左右1本ずつ走行しているこの神経は、図1のように甲状腺の裏を通り声帯に至ります。甲状腺の手術の際に必ず触れる、重要な神経です。

声帯とは、喉にある臓器で図2のような形をしており、左右のヒダがVの字に動き、開くと呼吸ができ、正中で閉じて振動すると発声ができます。

反回神経麻痺の症状と原因

片方の反回神経が麻痺すると、声帯が十分閉じきらずに息が漏れてしまったり、食べ物が誤って気管へ流れ込んでしまい、嘔声(声がれ)や、誤嚥(むせ)がおきます。両方の反回神経が麻痺すると、左右の声帯が閉じたままの状態になるため、空気の通り道が狭くなり呼吸が苦しくなります。反回神経麻痺の一般的な原因としては、腫瘍や炎症、神経疾患などがありますが、約半数は特発性といって原因がはっきり

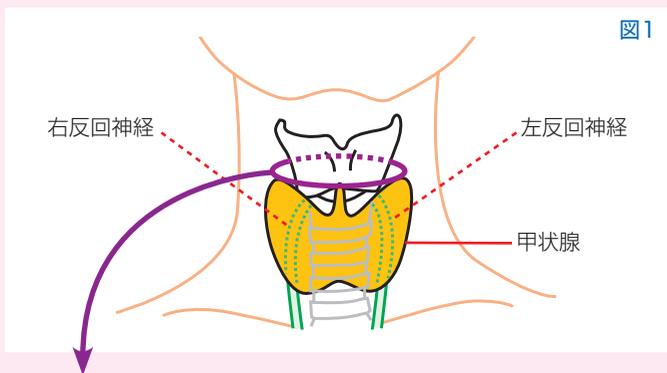


図1

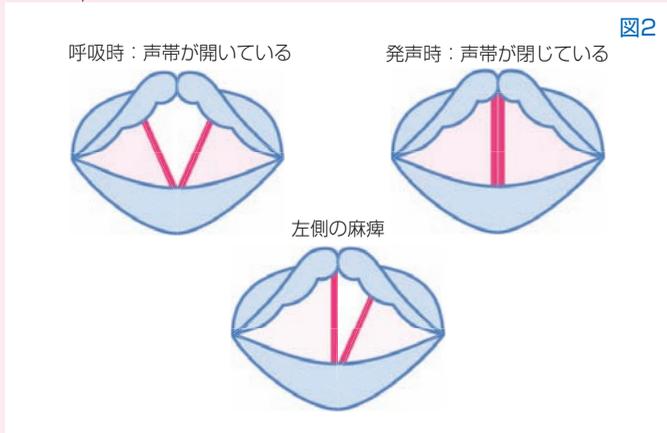


図2

しないものです。甲状腺の手術を受けられる方で起こりうる麻痺は、主に①甲状腺癌の反回神経浸潤による麻痺、②手術操作に伴う麻痺の2つです。

甲状腺手術と反回神経麻痺

①甲状腺癌の反回神経浸潤による麻痺：甲状腺癌や癌が転移したりリンパ節が反回神経浸潤をきたすと、反回神経麻痺が生じます。しかし実際には腫瘍が反回神経に浸潤しても麻痺が生じてこない病状が少なからずあります。麻痺がないから神経浸潤がないとはいえないのです。術前には分からず術中に癌の反回神経浸潤が判明した場合、可能な限り癌組織を取り除いて反回神経を温存する努力をしますが、これが不可能と判断されれば反回神経を「合併切除」し、可能であれば「神経再建」を行います。

②甲状腺手術操作に伴う麻痺：甲状腺の手術では必ず反回神経を確認しますが、手術操作で神経が少し引つ張られるだけで麻痺が起こりうる非常にデリケートなものです。甲状腺癌の浸潤がない場合や良性疾患の場合でも、反回神経麻痺は生じることがあります。これらはほとんどが一過性麻痺であり、個人差はありますが、術後3～6ヶ月前後で改善することが多いです。

反回神経麻痺の評価

術前と術後は神経そのものを見ることができないので、声帯運動の評価が神経麻痺の確認となります。喉頭ファイバースコープという径4mmの細いカメラ(図3)を鼻から入れ、声帯の運動を観察します。(図4)



図3

病状や手術内容によって、嘔声や誤嚥が続いたり、気管切開(気管皮膚瘻)を要することがあります。当院は甲状腺疾患専門病院として、病棟看護師や栄養士などと一丸となって、術後の生活や栄養補給のサポートを行っております。ご相談がございましたら、お気軽にお声をおかけください。



図4

<アイソトープ検査とは>

アイソトープ検査とは、ガンマ線という放射線を出す放射性同位元素『ラジオアイソトープ：RI：以下アイソトープ』を使って、ガンマカメラで体内の状態を調べる検査です。具体的には、まず放射線を出すアイソトープを静脈からの注射やカプセルで内服していただきます。薬が目的臓器に集まり、その薬から放出される微量のガンマ線を専用の装置(ガンマカメラ)で撮影することによって、肉眼では見えない体の内部の状態を調べる事ができます。今回は主に甲状腺のアイソトープ検査、つまり内科的な診断について、詳しくお話したいと思います。

通常、甲状腺ホルモンの値が高い場合に、確定診断のために甲状腺のアイソトープ検査を行います。

具体的には、以下の診断に用います。

①バセドウ病

甲状腺全体からホルモンが過剰に分泌される病気。シンチグラムでは、甲状腺全体にアイソトープが集積(甲状腺全体が黒くなる)します。<図1>内服治療が必要です。



図1 バセドウ病

②無痛性甲状腺炎

甲状腺からホルモンが漏れ出る病気。ホルモンが漏れ出るため、シンチグラムでは、甲状腺にアイソトープは集積しません。<図2>内服治療は不要ですが、甲状腺ホルモンが正常化するまで経過観察は必要です。



図2 無痛性甲状腺炎

③中毒性単結節性甲状腺腫(AFTN)・中毒性多結節性甲状腺腫(TMNG)の判別

しこりから甲状腺ホルモンが出る病気。シンチグラムでは、甲状腺ホルモンを出しているしこりにアイソトープが集積します。<図3>治療は必要です。

なお、①のバセドウ病は現在、血液検査の結果から甲状腺受容体抗体(TRAAb・TSAAb)が陽性が陰性がで診断の代用に用います。しかし、抗体が陰性のバセドウ病も約1～2%はあることから、このアイソトープ検査が有用になります。またバセドウ病の再発(抗甲状腺薬中止後の甲状腺機能亢進症)の診断にも有用となります。

使用するアイソトープは、 ^{123}I と ^{131}I です。



図3 中毒性単結節性甲状腺腫(AFTN)

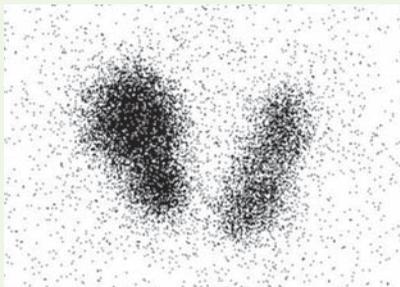


図3 中毒性多結節性甲状腺腫(TMNG)

<アイソトープ検査の流れ>

(1)ヨウ素制限

検査1週間前からヨウ素制限(昆布類や昆布だし、イソジンうがいなどの中止)をしていただきます。これは、検査を正確に行うための下準備になります。ヨウ素とは甲状腺ホルモンを作る原料で、私達は食事などからヨウ素を摂取しています。体内に入ったヨウ素は甲状腺に取り込まれることにより、甲状腺ホルモンを合成しています。今回のアイソトープ検査で使用する放射性ヨウ素(^{123}I ・ ^{131}I)も、同じヨウ素なので、食物からとるヨウ素と同様に甲状腺に取り込まれます。放射性ヨウ素のカプセルを内服する前に体内にヨウ素がたくさんあると、放射性ヨウ素が甲状腺に取り込まれにくくなり検査結果が判りにくくなります。

(2)カプセル内服とシンチグラム撮影

外来に2日間連続して来院していただきます。

①1日目

ヨード制限ができたか、妊娠していないか等の確認(診察)後、地下1階放射線32番(アイソトープ室)で放射性ヨウ素(^{123}I ・ ^{131}I)のカプセルを内服していただきます。(図4)

②2日目

甲状腺24時間ヨウ素摂取率測定とシンチグラム撮影を行います。(所要時間合計15分)撮影後、診察があります。



図4 123I 検査カプセル 131I 検査カプセル

アイソトープ検査は予約検査となるため、通常診察と異なり、診察を含めても2日間とも所要時間は約1時間以内となります。また、費用は2日間で約1万円前後(3割負担の方)になります。

以下の方は、アイソトープ検査がすぐにできない場合がありますので担当医にご相談下さい。

- ①妊娠中または妊娠の疑いのある方。
- ②過去1ヶ月以内に、アイソトープ検査・治療や、造影剤を使用した検査(造影CTまたはX線造影検査)を行った方。
- ③過去1年以内に子宮卵管造影をおこなった方。

なお、授乳中の方は、授乳制限を検査当日から3日間できれば、検査可能になります。

授乳中の方は、123Iを使用しますので、検査1日目が月曜、火曜、木曜となります。

最後に、甲状腺アイソトープ検査の被ばくは、私達が一般に自然界から受ける1年間の放射線量(世界平均 約2.4mSv)と同程度またはそれ以下の量になります。そのため、この検査を受けたことによって男性も女性も子供ができなくなる事はありません。また、副作用もない安全な検査です。妊娠中や妊娠の疑いがある場合には検査は避けたほうがよいですが、万が一、妊娠に気が付かずにアイソトープ検査を受けたとしても、この放射線被ばくが原因で胎児に影響がでる事はありません。(これまでの報告で100mSv以下の被ばくでは胎児に障害がでないことがわかっています。)ただし、甲状腺アイソトープ検査を受ける方は甲状腺ホルモンが高値の患者様になります。甲状腺ホルモンが高値であったり、変動したりする場合は産産のリスクが高くなりますので、甲状腺機能が正常化するまでご妊娠は待っていただく方がよいです。詳しくは担当医にご相談下さい。

伊藤病院 臨床栄養室主任 高橋優香

この度、当院でご提供しているヨウ素制限食のうち、ビーフカレーライスをご紹介します。



エネルギー：701kcal
たんぱく質：20.3g
脂質：23.5g
塩分：4.1g

※全身ヨウ素大量治療やAblation治療の患者様は魚貝類(たこ・イカも含む)及びその加工品(かまぼこ・ちくわ等)たらこ・さば・いわし・かつお・ぶり・にしん・まぐろ・さけ・ます・かき・ツナ缶 甲殻類(えび・かに・うに)・魚卵(いくら・たらこ・数の子・明太子等)などは絶対禁止食材のため、エビをササミに変更いたしました。

	御飯	160g
	牛肩ロース肉	45g
	にんにく	1g
	生姜	1g
	植物油	2.5g
	玉ねぎ	50g
ビーフ	人参	30g
カレーライス	じゃがいも	30g
	水	150ml
	塩	少々
	トマトケチャップ	2g
	ウスターソース	2g
	フルーツチャツネ	1g
	カレールー	25g
フレンチ サラダ	サニーレタス	20g
	ブロッコリー	20g
	エビ※	20g
	玉ねぎ	5g
	フレンチドレッシング	8g
薬味(無着色)	福神漬け※	10g
デザート	ネーブルオレンジ	1/4個

- ①玉ねぎ(櫛切り)、人参(乱切り)、じゃが芋を一口大に切る。
- ②にんにくと生姜はすりおろす。
- ③フライパンに油をしき、にんにく、生姜と一緒に牛肉を炒める。
- ④牛肉に火が通ったら、じゃがいも・にんじん・玉ねぎを炒める。
- ⑤玉ねぎが透き通ってきたら、鍋にうつし、水を加えよく煮込む。
- ⑥具材に完全に火が通ったら、塩・ケチャップ・ウスターソース・フルーツチャツネ・カレールーを加えよく煮込こむ。

＜ヨウ素制限時の食品の選び方のポイント＞

ヨウ素を大量に含む昆布や昆布だしは様々な食品に含まれています。カレールー・ドレッシングには、昆布エキス・昆布だしを含むものがございますので、ご購入の際は原材料量をご確認ください。

また、全身ヨウ素大量治療やAblation治療の方は、エビの摂取はお控えください。シーフードカレールーにエビエキスを含むものがありますので、原材料をご確認ください。また赤着色料は禁止食材ですので、福神漬けも着色料未使用のものをご購入ください。

当院ホームページでは、このほかにもヨウ素制限食をご紹介しますので、ご参考にさせていただきます。

http://www.ito-hospital.jp/03_iodine/01_about_iodine.html

見学者のご紹介

昨年、40人以上の見学者が当院に見学に訪れました。その中には国内の病院の医師や職員はもちろん海外の医師も含まれております。訪れる目的は様々であり、超音波検査や外来診察の見学などもあります。

更には甲状腺疾患専門病院ならではの特徴を探るために見学にくる海外の医師もある一方、独自に構築した当院のシステム及び運用に関心を持っている方もいます。例えば採血、超音波、CT検査などの結果を患者様が診察される前までに電子カルテに反映させて、診察時検査結果を基にきちんと説明ができるように工夫していることなどです。

見学時患者様に迷惑などをお掛けする場合がありますが、何卒ご理解ご了承くださいませようお願い申し上げます。



カザフスタン大統領附属病院Guizhan先生(前列中央)



井上眼科病院経営企画部の皆様



杉村勇輔先生(杉村病院心臓血管センター 写真中央)



垣田真以子先生(京都医療センター 写真中央)



ケンブリッジ大学名譽教授デイルウイン・ウィリアムス卿(前列左から2番目)



臨床検査技師の佐藤よしみ様(ともメディカルクリニック)



臨床検査技師の北村弥生様(中島内科クリニック)

伊藤病院 内科 亀田俊明

春になると、新しい生活を迎える方が増えるとともに、新生活や新しい環境への不安を抱え、知らない間に心にストレスを溜め込んでしまう方も増えてまいります。そのようなこともあり、春はうつ病を発症しやすい季節です。

うつ病は心の風邪と言われるように、誰でもなりうる病気ですが、適切な治療を受ければ必ず良くなります。

原因ははっきりとはしていませんが、妊娠や出産、更年期、身体疾患、友人の死、財産の喪失といったライフイベントがきっかけとなりやすく、他に真面目で責任感の強く徹底的な性格の人に多い、セロトニンやノルアドレナリンといった脳の神経伝達物質が関与しているということがわかってきています。

うつ病となってしまった場合は「疲れ果てた。元気が出ない。体のあちこちが不調だ。先が見えない。一人ぼっちだ。こんな事になったのも自分のせいだろう。死んでしまいたい」と出口のないトンネルに入ってしまったような思考に陥り、気の持ちようで改善するような状況ではなくなってしまいます。「気分の落ち込み」「普段は楽しいと感じる活動に喜びや興味を失う」「何事にもやる気が出なくなる」といった症状の他に不眠や食欲不振、集中力の減退、将来への悲観的な考え、自殺念慮といった様々な症状を呈することがあります。

うつ病の治療は十分な休息をとることが基本ですが、一番大切なことは周囲の人達の理解です。うつ病の方自身での早期発見、治療は困難であり、周囲のサポート、専門的な知識が必要となります。

甲状腺の病気でも精神の不調を認めることはありますが、適切な治療が行われているにもかかわらず、精神的な不調を認める場合は一度精神科などの専門的な病院の受診をしましょう。



国立競技場(国立霞ヶ丘競技場)

今号の表紙は、国立競技場のグラウンドです。東京タワーと同じく1958年に完成して以来、1964年の東京オリンピック開会式をはじめ、サッカー、ラグビー、マラソンの全国大会が開催される「スポーツの聖地」としてだけでなく、近年では様々なイベントやコンサート会場としても活躍しています。

半世紀以上にわたって親しまれてきた国立競技場ですが、老朽化や国際大会の基準に適合しなくなりつつあること、そしてご存じのとおり2020年の東京オリンピック・パラリンピックでもメインスタジアムと位置づけられていることから、新競技場に生まれ変わるため、今年7月から解体工事が始められる予定です。併設されているスポーツ博物館では、特別展「SAYONARA国立競技場」が5月6日まで開催されていますので、足を運ばれてみてはいかがでしょうか。(熊野)



国立競技場の聖火台

編集後記

万物が生き返る春がやってきました。

表参道のけやき並木も春をいち早く迎え、冬にかけて眠っていた木のつぼみが少しずつ開き始め、青々と茂る木の姿を感じることができます。又、生暖かい春の日差しを浴びて、春ならではの香りを楽しみながら、表参道をそぞろ歩きしたくなる気分も湧いてくるでしょう。

今年はなにか目標などお立てになりましたでしょうか。

皆様にとって2014年も意味深く、振り返られるような一年になるようお祈りします。(テイケン)

甲状腺疾患書籍のご案内



「よくわかる 甲状腺の病気」

著者：伊藤公一
定価：1,360円(税込)
発行：主婦と生活社



「甲状腺の病気」

速やかな回復のための最新知識
監修：伊藤公一
定価：1,360円(税込)
発行：法研



「甲状腺の病気の治し方」

監修：伊藤公一
定価：1,260円(税込)
発行：講談社



「甲状腺の病気の最新治療

パセドウ病・橋本病・甲状腺腫瘍ほか
監修：伊藤公一
定価：1,470円(税込)
発行：主婦の友社



「図解 甲状腺の病気がよくわかる 最新治療と正しい知識」

監修：伊藤公一・高見博
定価：1,470円(税込)
発行：日東書院

新刊

★いずれの書籍も伊藤病院1F売店で販売しております。ぜひ、ご活用ください。

発行 2014年3月1日発行 第45号 伊藤病院広報誌委員会

ITO HOSPITAL
伊藤病院

〒150-8308 東京都渋谷区神宮前4-3-6
TEL : 03-3402-7411
FAX : 03-3402-7415
URL : <http://ito-hospital.jp>